

エシカルをテーマに「インテリア ライフスタイル」開催

2023年6月14日(水)から東京ビッグサイト。「JAL | Karimoku」のアップサイクル企画も

メッセフランクフルト ジャパン株式会社(代表取締役社長:梶原靖志)は2023年6月14日(水)ー16日(金)、インテリア・デザインのための国際見本市「インテリア ライフスタイル」を東京ビッグサイトの西展示棟とアトリウムで開催します。デザイン性に優れた小物・雑貨を中心に、オフィスやホテル向けのコントラクト商材までも扱う本見本市は、ストーリー性を持った衣・食・住すべての製品が一堂に集うビジネスプラットフォームです。EC サイト、小売り、百貨店のバイヤーらが最新トレンドなどを買付けに訪れるだけでなく、建築家やデザイナーにとっても情報をインプットできる貴重な機会として活用されています。

2022年は10カ国・地域から515社が出展し、3日間で16,542名が来場しました。2023年は5月現在で日本を含むオーストリア、イギリス、イタリア、インド、インドネシア、韓国、シンガポール、タイ、台湾、中国、デンマーク、ドイツ、ポーランド、ポルトガル、ラトビアの16カ国・地域から530社以上の出展が確定しています。



2022年の「インテリア ライフスタイル」会場の様子

本見本市・アトリウム特別企画ディレクターは、建築家／デザイナーの芦沢啓治氏(株式会社芦沢啓治建築設計事務所)が務め、建築家独自の視点で選定した「出展者ブースツアー」も開催します。参加無料、事前予約も不要です。また、インテリア・デザインのビジネス従事者で、過去に一度も来場していない方を対象とした「同僚紹介キャンペーン」を実施。公式サイト内フォームで同じ勤務先の該当者を紹介して来場すると、各日先着100名に出展製品、またはBLUE BOTTLE COFFEEのコーヒーギフトをプレゼントします。

■アトリウム特別企画「エシカル・ライブラリー」

今回の目玉企画は、世間の関心が高い「エシカル」をテーマに、アトリウム全体を大きな図書館に見立てた空間構成で来場者を迎えます。参加する40社のエシカル商材はそれぞれ分類され、環境保全やオーガニックを意味する「まもる」、フェアトレード、アップサイクルの「つなぐ」、チャレンジド(障がい者支援)、地産地消の「よりそう」の3つのエリアから探し出すことができます。また、館内にはBLUE BOTTLE COFFEEの移動型カフェである「ブルーボトル コーヒートラック」が期間限定で併設され、バリスタによるコーヒーを片手に、お気に入りの一冊が見つかるような新たな出会いを創出します。

■「LIFESTYLE SALON 2023」: 展示と連動したトークショーなども併催

日々の業務に役立つ情報や、実際に展示される作品や製品と連動するトークショーも連日開催します。

① 6月14日(水)13:30-14:30 「Upcycling Airplanes JAL | Karimoku」

(株)JAL エンジニアリング 事業推進部 統括マネジャー 金森詩音氏

カリモク家具(株) 取締役副社長 加藤洋氏

(株)芦沢啓治建築設計事務所 建築家/デザイナー 芦沢啓治氏

展示: 「Upcycling Airplanes JAL | Karimoku」

空を飛ぶ役割を終えた航空機の部品を、7人のデザイナーが次の形に作り変えた作品を展示。トークショーでは、作品の解説とともに循環を志向するものづくりの意義を登壇者がそれぞれ語ります。

② 6月14日(水)16:30-17:30 「働き方の多様性とインテリア・家具デザインの現在」

ケース・リアル(株) 空間・プロダクトデザイナー 二俣公一氏

(株)E&Y 代表取締役/デザインエディター 松澤剛氏

働き方の変化とともに、空間の在り方や境界も大きく変化した昨今。働き方そのものやそれを内包する場所、家具のあり方について対談形式で探ります。

③ 6月15日(木)10:30-11:30 「優れたお店とは? 優れたお店となるためのヒント探し」

(株)コンランショップ・ジャパン 代表取締役 中原慎一郎氏

IDÉE ディレクター 大島忠智氏

展示: 「ザ・コンランショップの店づくり」

来年、日本上陸30周年を迎える同店が、ただ商品を陳列して販売するだけではなく、ザ・コンランショップならではのスタイリングなどのプラスαの価値を語り、展示します。

④ 6月16日(金)11:00-12:00 「NOT A HOTEL が考える、あたらしいホテルづくり」

NOT A HOTEL(株) 代表取締役 CEO 瀧渦伸次氏

SUPPOSE DESIGN OFFICE(株) 代表取締役 吉田愛氏

(株)メソッド バイヤー 山田遊氏

パースの段階で「ホテルにもできる別荘」をオンラインで販売するビジネスモデルで話題を呼んだ、新しい暮らし方をデザインする同社の根幹に迫ります。

⑤ 6月16日(金)14:00-15:00 「日本の住空間の中のデンマークデザイン」

スタイリスト 中林友紀氏

展示: 「デンマークパビリオン」

日本でも馴染みのあるブランドから初上陸まで7社が出展。「日本の住空間の中のデンマークデザイン」をテーマに、キュレーションを手掛けた中林氏がコンセプトを伝えます。

■ピックアップ出展者



(株)the continue. 「ロックグラス(TIME シリーズ)」

廃棄備前焼の回収、粉碎、商品製造を一貫して行い、備前の土だけを使ったシンプルな素材で作成。繰り返すようで繰り返さない、時間の流れをデザインしました。



ISUCO / Richlite 「リッチライト」

FSC 認証の再生紙を主成分に、エコバインド指定のフェノール樹脂を含浸させて作られた再生紙合成版。地球環境に配慮したサステナブルな素材です。



(株)長谷川商店「シルクボディブラシ 熊野筆」
 シルク糸の手・足専用のスキンケアブラシ。染色時に除去する美容成分たっぷりのセリシンをそのまま毛先に使用したことで張り感を活かしたマッサージが可能です。



bowks Ltd. / (株)貌製作所「VARY Ceiling」
 天井が低い日本の住宅でもペンダントライトのような存在感が持てる VARY シリーズの直付け型照明。環境に合わせてカタチや色をレイアウトします。



(株)ヘミングス「ダンテン」
 暖纏＝ダンテン、日本伝統の生活着「はんてん」の形状や特徴を活かし、今のエッセンスを加えた冬の新たなライフウェア。作業や家事がしやすい袖丈や着心地を追究しました。



FATE INDUSTRIES「SUSTUB / STAINLESS STEEL CABINET」
 ステンレスの無垢な強さと手仕事の美しい温もりを届けるステンレス製品のブランドです。

「インテリア ライフスタイル」に関する最新情報は、以下にてご確認ください。

公式サイト：www.interior-lifestyle.com

公式インスタグラム：www.instagram.com/interiorlifestyletokyo/

■来場に関するお問合せ先

インテリア ライフスタイル事務局

メッセフランクフルト ジャパン株式会社

Tel 03-3262-8456 / visit@interior-lifestyle.com

■報道関係者からのお問合せ先

プレス担当：加来 / 小田島

Tel 03-3262-8453 / press@japan.messefrankfurt.com / www.jp.messefrankfurt.com

メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、800年以上にわたり見本市会場として親しまれるドイツ・フランクフルト市に本社を構える世界最大級の国際見本市主催会社です。約40万平方メートルの見本市会場を所有し、同社株の60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。グループ全体では世界中に28の拠点と約2,200人の従業員を有しており、世界各地域の約180カ国をカバーするグローバルネットワークは、メッセフランクフルトの強みの1つです。2022年のグループの売上高は4億5,000万ユーロで、顧客のビジネス拡大に貢献しました。また、「サステナブル経営」を企業戦略の中核に置き、環境保全、経済活動、多様性と社会的責任などの観点において持続可能な状態を実現する経営を実践しています。見本市主催事業以外にも会場の貸出、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングなど、オフラインとオンラインを合わせた包括的かつ幅広いサービスを提供し、顧客のニーズに合わせてビジネスをサポートしています。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。www.messefrankfurt.com

*2022年暫定数値